



## トップアスリートに学ぶ

校長 手代木 英明

1月25日(水)に、アトランタオリンピック・シドニーオリンピックの  
マラソンのメダリストがゲストティーチャーとして来校しました。

1996年アトランタオリンピックで銅メダル、2000年シドニーオリ  
ンピックで銀メダルの偉業を達成したマラソンランナーです。全校朝会で、  
歓迎セレモニーをした後、低学年のランニング指導、20分休みに高学  
年の子供たちと一緒に校庭を走りました。一流選手に直接教わったり、  
一緒に走ったりできたことは、貴重な体験となりました。

ゲストティーチャーが長距離の選手として活動を始めたのは高校生に  
なってからだそうです。朝会でのスピーチの中に、「家から小学校ま  
での片道10kmを毎日走って登校していました。」というお話がありま  
した。「自分も毎日走れば、マラソンランナーになれるかも？」と思  
った子供も多いと思います。「トップアスリートに憧れて、スポーツを  
始めた。」という話はよく聞きます。

1月は、マラソン月間でした。いつもより少し早く登校して校庭を走  
ったり、20分休みに走ったりしました。競走ではなく自分のペースで  
長く走るようにしました。急に走ると呼吸が苦しくなって、すぐに疲  
れてしまいますが、自分のペースをつかむと気持ちよく走れるようにな  
ります。この感覚が大切です。学校のマラソン月間は1月で終わりましたが、  
各家庭で続けられると子供の走力はどんどん伸びていきます。

翌日の26日(木)は、東京都の「夢・未来プロジェクト」で2008年  
北京オリンピック400mハードル準決勝進出、2016年リオデジャ  
ネイロオリンピック準決勝に進出した杉町マハウ選手が来校しました。杉  
町選手は、ブラジル出身です。3校時に講演、質問、2020年東京オリ  
ンピックに向けてのお話をいただきました。4校時は、5年生にハ  
ードルの特別授業をしていただきました。

前回の東京オリンピックの時、私は幼稚園児でしたので確かな記憶が  
ないのですが、今の西原小の子供たちは確実に一生の思い出になるはず  
です。これからも2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けて、  
子供たちの思い出に残る取り組みをしていきたいと思ひます。



子供たちと一緒に走りました。



陸上記録会で活躍した6年生と



5年生と走る杉町選手

## 東京都公立学校美術展覧会

東京都公立学校美術展覧会が、2月9日(木)～14日(火)に東京都美術館L B階第1・2展示室と1階  
第1展示室で開催されます。西原小学校からの出展をお知らせします。

図画工作(平面) 6年I. Tさん、S. Kさん、K. Sさん

(立体) 5年K, Nさん、T, Mさん

家庭科 (マイバック) 6年松浦 菜光さん

書写 (毛筆) 5年A, Mさん、K, Mさん